

# 東北情報通信懇談会 資金援助事業実施概要報告書

支援:様式4

事業の名称	未来のAIとIoTの展望			
開催日	平成31年2月19日	開催場所	仙台市青葉区錦町 N-ovalビル	
会場来場者人数	110人	実施結果に対する感想・反省等	AI/IoT等のテクノロジーを最大限に活用した新たな社会の姿や成長戦略、イノベーション創出によるグローバル戦略と地域が取り組むべき課題等について、それぞれの分野で先駆的に実践されている3人の鼎談者から解説して頂いた。	
主催団体等	主催: 公益財団法人仙台応用情報学研究振興財団 東北大学研究推進・支援機構 知の創出センター 東北情報通信懇談会		参加者からは、AI/IoTがもたらす未来社会の姿やグローバル戦略、地域イノベーションの方向性について実感できた等好評であった。	
実施行事概要	○第一部 早春の饗宴 演奏者 山岸ルツ子 (ピアニスト) ○第二部 鼎談『未来のAIとIoTの展望』 鼎談者 藤原 洋 (プロトパントワー代表取締役CEO) 小野寺 正 (KDDI株式会社相談役) 青木 孝文 (東北大学理事・副学長)		今後も、このようなイベントを通して産学官が共通の課題解決に向けて連携して取り組む「交流の場」となるよう開催したい。 早春の饗宴(クラシックピアノ演奏会)についても、芸術とテクノロジー双方の交流の輪が広がり、非常に有意義であるとの声が多く寄せられた。	

